

～秋田県の農家の皆様へ～ 農作業中のクマ対策を徹底してください



令和7年度は、クマの目撃件数が例年を大幅に上回っており、5月8日から警報が発令されていますが、農作業中クマに襲われる事故が多数発生しています。

また、ドングリが凶作となっており、人里に食べ物を求めるクマの出没が多発していますので、農作業中のクマとの遭遇に十分注意してください。

クマの出没状況等

令和7年度は、クマの人の生活圏への出没が多く、人身事故も24件発生しており、このうち、農作業中にクマに襲われる事故も9件発生しています。（令和7年10月7日現在）

農作業中の留意事項

- クマは早朝や夕方に行動が活発化することから、この時間帯は特に警戒が必要ですが、近年はあらゆる時間帯で人身事故が発生しているので朝晩に限らず注意してください。
- ツキノワグマ等情報マップシステム「クマダス」 <https://kumadas.net/> で出没をチェックし、クマとの遭遇を避けてください。
- 農作業中は、クマ避けの鈴やラジオなど音の出るものを常に携帯し、人間が近くにいることをアピールしてください。また、車等で移動する場合は、降車前にクラクションを鳴らして警戒することも有効です。
- できるだけ単独での作業を控えるとともに、もし、農作業中に、食害痕や足跡、などを発見した場合は、直ちに農作業を中止し、警察等に届け出てください。
- 臭くない糞はクマのものです。周辺に十分注意してください。

クマの足跡 *自然保護課提供



被害防止対策

- 農作物や米ぬか等の餌となる誘引物に、クマが接触できないよう（堅牢な小屋にしまう、電気柵で囲うなど）対策をとりましょう。
- クマは建物等に入り込むこともあるため、車庫や物置、作業舎等の戸締まりや施錠を徹底しましょう。
- ほ場周辺の茂みはクマの通り道や休憩場所になります。見通しを良くするため、ほ場周辺の下草・灌木などの刈り払いを行いましょう。